

2023年1月21日

競技委員会

第56回 埼玉県スキー技術選手権大会

第11回 埼玉県マスターズシニアスキー技術選手権大会

第8回 埼玉県ジュニアスキー技術選手権大会

## 競技種目，採点要領と評価の観点

2023年1月22日（日）長野県戸隠スキー場 開催

### ●競技種目

午前

レギュラー（4種目） マスターズ（3種目）、ジュニア（3種目）

- ①大回り・急斜面整地・チャンピオン下部（レギュラーのみコース規制）
- ②小回り・中急斜面整地・チャレンジ下部
- ③総合滑降・総合斜面・シルバー
- ④小回り・急斜面整地・コース規制・チャンピオン（レギュラーのみ）

午後

レギュラー・ファイナル（1種目）

男子上位30位タイ、女子上位10位タイまで

- ⑤小回り・リズム変化・チャンピオン上部

マテリアル規制（ショート用のスキーを使用）とする。

斜面，天候などの状況により、種目コートを変更することがある。

### ●採点要領

各ジャッジの持ち点は100点を満点とする。予選は3審3採，ファイナルは5審3採で行い，最高点，最低点を除く3人の採点の合計値をその種目の成績とする。

各審判は，下記の評価の観点をもとに採点をする。

### ●評価の観点

#### 1. ポジショニング

スキー板のたわみを促進するポジション（センターポジション）

#### 2. 荷重動作（脚の切り替え）

荷重した状態から、脚の伸展によってダイレクトに次のターン動作へ移動

#### 3. エッジング（カービング）

ターン内側方向に切れ込んでくるターン（つの字、L字）

#### 4. 雪面コンタクト

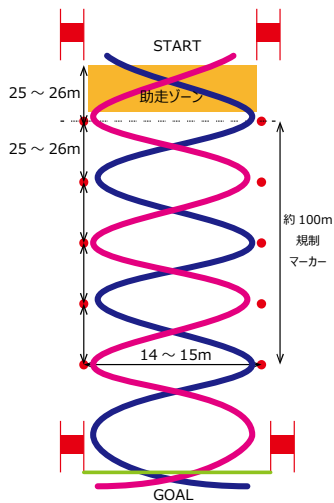
雪面とのやり取り

種目ごとの観点

種目	種目の観点	優先順位			
		←高い		低い→	
大回り チャンピオン	ハイスピードでのスキー操作 (規制はネトロン設置)	ポジシ ョニン グ	切り替え	カービン グ	雪面コン タクト
小回り (中斜面) チャレンジ	・基本動作 ・素早い切り替え ゴール前、落差が大→× ゴール前、縦長のターン弧→×	ポジシ ョニン グ	切り替え	カービン グ	雪面コン タクト
総合滑降 (総合斜面) シルバー	スピード変化への対応 コート内の左右への移動は自由	切り替 え	雪面コン タクト	ポジショ ニング	カービン グ
パラレルターン 小回り (コース規制) チャンピオン	素早い切り替え動作 ネトロンを設置(目安)	切り替 え	カービン グ	雪面コン タクト	ポジショ ニング
小回り (リズム変化) チャンピオン	・スピード変化への対応 (ターン左右差の有無) ・レーン変化後の深いターン (ギルランデの抑制) ・リズム変化への対応 ・素早い切り替え	切り替 え	カービン グ	雪面コン タクト	ポジショ ニング

●規制種目について

大回り-スペース規制- チャンピオンコース下部

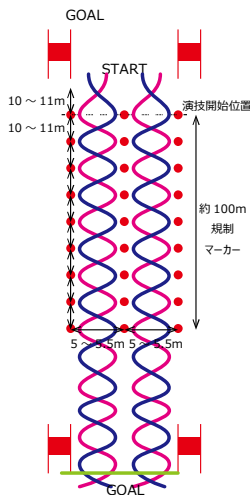


【規制内容】

- ・演技開始位置はスタートから 25m~26m 降りたところを目安に設定
- ・演技開始位置から 100m 降りた地点を目安(天候条件等を鑑み決定)に規制マーカを設置 (設置間隔は 25m-26m)
- ・ターンの頂点間を結ぶ距離の目安を 26m~27m に設定
- ・フォールラインに対し、垂直方向の規制マーカ間の幅の目安は 14m-15m に設定
- ・1 レーン設置
- ・選手使用用具マテリアル  $R \geq 25$  前後の回転半径をイメージする

小回り-スペース規制-

チャンピオンコース上部

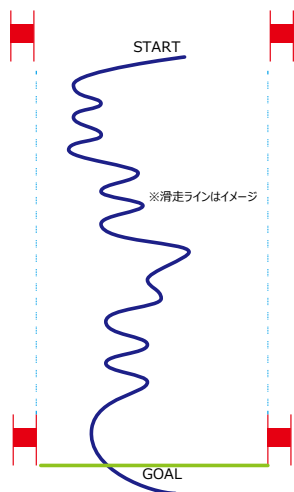


【規制内容】

- ・演技開始位置はスタートから 10m~11m 降りたところを目安に設定
- ・演技開始位置から最大 100m 降りた地点まで規制マーカを設置 (マーカの設置間隔は 10m~11m)
- ・フォールラインに対し、垂直方向の規制マーカ間の幅は 5m~5.5m に設定
- ・ターンの頂点間を結ぶ距離の目安を 10.5m~11m とする
- ・2 レーン設置

ファイナル

小回り-リズム変化- (レギュラーのみ) チャンピオンコース上部から



スピード変化への対応(ターン左右差の有無)

レーン変化後の深いターン

(ギルランデは不可。判断は審判長によるものとし、規制に違反するものとして評価する)

※リズム変化への対応

※アルペン競技の SL をイメージ